

博愛会現任教育計画<看護部>

看護部教育理念
看護部教育指針

- 常に最善のケアを提供するために必要な知識・技術・態度の向上を目指し支援する
- 1) 変革・変動する医療情勢に対応するため、新たな看護の役割に対する意識改革、動機づけの機会とする
 - 2) 看護職員個々の成長(能力開発)を支援する考えのもとに育成プログラムを組み立てる
 - 3) 専門職業人として、組織の発展や看護水準の維持・向上のために、自己研鑽を高めるという理念の教育体系を整える
 - 4) 看護職員・介護職員に対して、段階別の到達目標(クリニカルラダー)を提示し、現任者・新卒者・中途採用者に院内・院外研修とともにOJT(職場内教育)を統合させながら人材育成を進める
 - 5) 専門職として、自らの責任において、将来にわたって継続教育に参加する倫理的責任を持つものとする(成人教育の原理に則り実施)

看護部教育目的

- 看護部教育理念に基づき、以下の項目について重点的に行うことを目的とする
- (1) マネジメント能力 (2) 人間関係・役割遂行能力 (3) 教育・研究能力 (4) 看護の核となる臨床実践能力

全職種合同院内研修

目標	研修項目	チャレンジラダーレベル	主な内容	研修方法	
看護の核となる臨床実践能力	基礎看護技術(導入)	I	[1] 組織(博愛会)で働く基本的姿勢と態度を学ぶ ・組織の概要ー理念と方針、沿革と展望 ・組織と個人の役割ー求める職員像と働き方、待遇、保険制度 ・人材育成ー倫理①(専門職の責務と役割)、キャリア開発	講義 演習	
			[2] 患者の日常生活に必要な援助を知る ・環境調整、食事・栄養、排泄、活動・休息、口腔ケア		
			[3] 診療に必要な処置や援助を知る ・呼吸・循環の調整、創傷管理、救命救急処置		
			[4] 患者の安全管理について知る ・安全確保対策、コミュニケーション、感染防止、災害対策		
			[5] 認知症状のある人を理解する ・認知症疾患とケア、ユマニチュード、身体拘束		
			[6] 医療・介護専門職として働くこと ・模擬患者体験、配属部署シャドー、患者サービスを考える		
			[7] メンタルサポート～対人援助職のためのセルフケア		講義
	看護・介護・リハ訓練過程の展開	プリセプティ研修	I	[1] 患者を正しくみる～症状・生体機能測定 フィジカルアセスメント①～バイタルサインから病態を考える	講義 演習
				[2] 悩みを共有しリアリティーショックに対応しよう	
				[3] ストレスマネジメント～気持ちをリフレッシュし自分らしく	
				[4] 臨床場面(多重課題)をリスクマネジメントする、 SBAR経験学習①～体験を語り(ナラティブ)学びを共有する	
				[5] 受持ち患者の事例発表・検討 同期会～仲間と1年間を振り返る	
		新任期研修	II	[1] 患者を正しくみる フィジカルアセスメント②～データから呼吸循環状態を考える	講義 演習
				[2] 看護技術習得～他部署体験(5日間)	
				[3] 倫理②～日常の倫理的問題を考える	
[4] 経験学習②～ナラティブで自己の振り返り、退院支援の基礎				講義・演習	
[5] 受持ち患者の事例発表・検討				事例発表	
退院支援研修		III～IV	[1] 退院支援の基礎を学ぶ～第1・第2段階	講義 演習	
			[2] 退院支援の基礎を学ぶ～第3段階・移行期支援		
	[3] 受持ち患者の退院支援過程を展開し支援計画を立案する				
	[4] ケアセンター実習(訪問看護・訪問リハ・居宅介護支援)		実習		
	[5] 退院支援の実践報告		事例発表		
人間関係・役割遂行能力およびマネジメント能力	教育指導	II	[1] プリセプターシップと新人指導体制～ティーチング・コーチング、新人研修の到達目標 103項目と支援・評価のあり方	講義 演習	
			[2] プリセプターシップの実際～ロールプレイで指導方法を学ぶ 倫理③～基本となる臨床倫理4原則を理解する		
			[3] プリセプターシップの実際～評価の仕方、褒め方・しかり方		
			[4] 考えを引き出す指導方法～プロセスレコードで行動を分析する		
			[5] プリセプター実践報告		実践報告
	臨床実践	看護倫理	新卒	[1] 倫理的側面からみる医療・介護者の責務と役割(新入職者研修)	講義
			I	[2] 日常の倫理的問題～身体拘束(新任期研修)	
			II	[3] 基本となる臨床倫理4原則の理解(プリセプター研修)	
			III	[4] 意思決定支援と事例検討(リーダーシップ中級研修)	
			IV～	[5] 意思決定支援とリーダーの役割、事例検討	
		リーダーシップ初級研修	II	[1] リーダーに求められる役割を理解する 課題解決に向けた技法を知る～ロジカルツリー分析	講義 演習
				[2] チームをまとめるスキルを養う～ファシリテート、アサーティブ 自己課題の明確化と実践計画立案	
				[3] 課題解決に向けた取り組みの中間評価	
				[4] リーダーシップ実践報告「自己課題解決～チームワーク」	
		リーダーシップ中級研修	III	[1] リーダーとして自己の学びを後輩指導に活かす 経験学習～リフレクションとナラティブ	講義 演習
[2] 経験学習～リフレクションとファシリテーター 看護倫理④～効果的な意思決定支援について考える					
[3] 経験学習～リフレクションとフィードバック					
[4] リーダーシップ実践報告「経験知を形式知にする」	実践報告				
リーダーシップ上級研修	IV	[1] リーダーとしてチーム(部署・職種)の問題解決に取り組む 問題解決に向けた技法を知る～SWOT分析	講義 演習		
		[2] 課題の明確化と実践計画立案			
		[3] 課題解決に向けた取り組みの中間評価			
		[4] リーダーシップ実践報告「業務改善」		実践報告	
医療安全管理	IV	[1] インシデントとSHELL分析法(仮)	講義・演習		
		[2] 感染経路別の対策、吐物処理について(仮)			
その他	ナラティブ報告(2回)	III	看護・介護体験を言語化し、ケアの本質を追究する	体験語り	
	中途採用者研修(2回)		博愛会を知る 座談会～看護師として大事にしていたこと、これからやりたいこと	講義・演習	
	交換留学(全職種)	III	他部署の業務を体験し自己および自部署の役割と課題を考える	実習	
	ユマニチュード(2回)	院内認定	ユマニチュードを知る～哲学・4つの柱・5つのステップ・ケア実践	講義・演習	